

鳳寿園だより

2022年7月1日発行

介護老人福祉施設・短期入所生活介護
通所介護・訪問介護・居宅介護支援

〒871-0821 築上郡吉富町大字幸子 803 番地の1
TEL: 0979-23-6111

紫陽花見学に行きました

6月中旬から下旬にかけて、豊前市の枝川内アジサイランドへ紫陽花見学に行ってきました。今回の外出は、コロナ禍に入ってから初の園外活動ということもあり、行きの道中から皆さんウキウキです。豊前市出身のご利用者もいらっしやり、慣れ親しんだ風景を懐かしむ声も聞かれました。アジサイランドでは色とりどりの紫陽花が道の両側に咲いており、雨上がりということもあって雰囲気も抜群でした。車に乗りながらゆっくりと紫陽花を見て回り、ドライブは大好評でした。



こちらは当園の
玄関です
紫陽花と一緒に
パシャリ



観音祭

今年の観音祭は、新型コロナウイルス感染拡大防止により3年ぶりの開催となりました。当園には雲上観音菩薩様がまつられており、観音祭は年1回のお祭りとして明蓮寺ご住職をお招きし、ご利用者、職員の健康を祈願するものとしています。

お花を飾り、お供えの果物やお饅頭を準備し、久しぶりのご住職のお経と法話に、皆さん耳を傾けしっかりと見られていました。今回の開催については特養、ショートステイご利用者さんのみの参加で実施を行いました。終了後は皆さん順に焼香され、お供えしていたお饅頭を召し上がりました。



熱中症予防に効果的な水分摂取とは？



人間の体内は、体重の60%を水分が占めています。からだの機能を維持するためには1日を通して取り込む水分量と失われる水分量のバランスをとることが大切です。

私達の水分は尿や便で排出される他、運動をしていなくても呼吸や汗で自然に水分が失われています。暑くなると身体から失われる水分が増加しますので、夏は特に意識して摂取することが重要です。喉が渴いた時以外にも、①起床時②朝食③昼食④夕食⑤入浴後⑥寝る前など、時間を決めて水分補給をするのもお勧めです。

しかし、飲み物もなんでも良いとはなりません。できればカフェインの少ないほうじ茶、煎茶、玄米茶、麦茶などが望ましいですが、そればかりとはいきませんので、上記を中心にその他、嗜好品を織り交ぜると良いと思います。但しアルコールは水分補給とはなりませんので要注意です。

いよいよ夏本番、本格的な暑さが続きますので水分補給を意識していただき、一緒に夏を乗り切りましょう

吉富鳳寿園 栄養士



吉富町商工会 商工会長表彰受賞



5月26日、当園の職員2名が、勤続15年以上の優良従業員に送られる、吉富町商工会の商工会長表彰を受賞しました。いつも他の職員の手本となって皆を引っ張ってくれる2人の受賞を、職員一同、大変嬉しく思います。



就職し15年が経ちましたが、まだまだ学ぶ事が多い日々を過ごしています。これからも、少しずつ成長できるように頑張りたいです。

鳥田介護職員

短大を卒業し、吉富鳳寿園に就職して15年が経つのかと思うと早く感じます。分からないことも多く不安な日々もありましたが、ご利用者さんから「美味しいね」と声をかけていただけ嬉しく思います。今後もコロナ禍ではありますが、食事を楽しみにされている皆さんの期待に応えられるよう、頑張りたいと思います。山田主任栄養士

当園のさらに詳しい情報はこちら！

社会福祉法人 緑風会 公式ホームページ <http://ryokufu-k.jp/>

お知らせ情報等を順次更新しております！ぜひ、アクセスしてみてください！

ご意見等ございましたら、ホームページの「お問い合わせ」からお申し付けください。



特別養護老人ホーム 新たな取り組みについて

当園では令和4年度から、個別ケアへの移行・エルダー制の導入、ノーリフティングケアの充実の3つの新たな取り組みを段階的に実施しています。

これらの取り組みを行うことで、ご利用者一人ひとりに合わせたケアの提供、介護の質の向上、ご利用者の心身の負担軽減を目標としています。取り組みが始まったばかりで慣れないことも多いですが、話し合いと改善行いながら、ご利用者と職員にとってより良いケアを目指して取り組んで参ります！

個別ケアとは、ご利用者一人ひとりに寄り添って、介護サービスを提供することです。食事、入浴、排泄なども含め、ご利用者がその人らしい生活ができるようグループを作り、グループごとに担当職員がついてケアを行うよう、現在移行中です。グループごとに職員が入ることで、ご利用者のニーズや体調の変化により早く気づき、対応できるようになります。

エルダー制とは、新任職員に対して現場で働く先輩職員が担当となり、仕事の指導やサポートをする制度です。実際の仕事で関わる先輩がサポートすることでいち早く仕事に慣れ、また何かあればすぐに相談ができます。当園でも4月からの新任職員にエルダー制を取り入れました。

おやつ羊羹を配っています。先輩職員の背中を追いかけて、業務を覚える姿からは、一生懸命さが伝わってきます！



ノーリフティングケアとは、持ち上げ・抱え上げなど力任せケアを廃止し、適切な福祉用具を活用したケアのことです。このケアを取り入れることで、ご利用者の身体的・精神的負担の軽減、褥瘡（じよくそう床ずれ）予防、変形拘縮予防、認知症予防につながります。また、介護者にとっては身体的負担の軽減、腰痛予防に繋がります。当園では、今年度からノーリフトケアに関する委員会を設置し、ご利用者が安心安全に過ごせる環境づくりに努めていきます。



こちらは現在使用しているストレッチャーです。ベッドの高さに合わせ、ピンクのシートを体の下に敷き、手元のレバーをくるくる回すことで、ご利用者の体を持ち上げることなくストレッチャーに移乗できます。

デイサービスの園外活動!



4月から6月にかけての、デイサービスの園外活動の様子をお伝えいたします。

4月

「青の洞門」にネモフィラの花畑を見に行きました。青い花が辺り一面に咲きほこり、背景の高い岩壁に可愛い花のコントラストが素敵でした。



5月

「中津港」と「吉富町の鯉のぼり」を見に行きました。晴天に恵まれ、青い海、青い空、ちょっと強い潮風を堪能しました。

また、丁度この時期、山国川の河川敷にたくさんの鯉のぼりが飾られており、近くで迫力満点の鯉のぼりを見ることができました。

6月

12月に幸先詣りに行ってからあっという間に半年が過ぎようとしています。ということで、半年分の厄落としに「大富神社」へお参りに行きました。これであと半年もバッチリですね!



避難訓練を実施しました



今年度初めての避難訓練として、4月30日(土)に日中の火災を想定とした避難訓練を実施しました。当園の裏庭側の各居室には、直ぐに外へ避難ができるよう部屋ごとに出入口が付いており、そちらから火災時の避難場所である裏庭に避難しました。また、職員は火災時に使用する設備とその使用方法を改めて確認しました。

自然災害の多い今日、火災による避難訓練だけではなく、色々な自然災害を想定して迅速に職員が行動できるように、今後も避難訓練を重ねて実施してきたいと思います。

